

安全・安心な施設を目指して

園内への不審者侵入を想定した対応訓練を実施

地元杉戸警察署と連携した初の試み

東武動物公園（東武レジャー企画㈱、埼玉県宮代町、取締役社長：石附栄一）では、2025年7月9日（水）に地元杉戸警察署と連携し、危機管理意識向上を目的とした不審者対応訓練を実施しました。

近年、全国的に様々な場所において、不審者によるトラブルが発生していることを受け、園内においても起こりうる事象として、不審者が園内に侵入したとの想定のもと、職員約100名が参加し、地元である杉戸警察署の協力を得て、刺又や盾等の資器材の使い方や110番通報のかけ方、不審者を落ち着かせる話術等の訓練を実施しました。

当園においては、職員による刺又等の資器材の使用は、お客様を守るために警察官が到着するまでの初期対応としてマニュアル化していることから、今後も定期的に訓練を実施し、危機管理意識の向上の努めてまいります。

訓練実施の詳細は以下のとおりです。

■不審者対応訓練

【実施日時】 2025年7月9日（水）13：30～15：00（休園日）

【場 所】 イベントステージHOLA

【内 容】 杉戸警察署の協力のもと、園内に不審者が侵入したことを想定した各種訓練

- ・ 刺又、盾等の資器材の使い方
- ・ 110番通報のかけ方
- ・ 不審者を落ち着かせる話術
- ・ 警察官による不審者制圧デモンストレーション 等

【参 加 者】 東武レジャー企画株式会社職員 約100名

杉戸警察署 11名 埼玉県警察本部通信指令課 2名



刺又等の訓練



110番通報訓練



警察官によるデモンストレーション